

シンガポール

国際吹奏楽フェスティバル 2012

2012年7月18 - 23日

ザリパブリック文化センター

エスプラネードコンサートホール

フェスティバルのご案内と応募要項

主催	共催	後援	事務局
 WIND BANDS ASSOCIATION OF SINGAPORE	 NIE NATIONAL INSTITUTE OF EDUCATION SINGAPORE	 SINGAPORE EXHIBITION & CONVENTION BUREAU	

フェスティバル芸術顧問機関

Dr. Lee Tian Tee
シンガポール吹奏楽協会
会長

Mr. Richard Adams
南洋芸術学院
音楽学部部長

Mr. Toshio Akiyama
アジアパシフィック吹奏楽指導者協会
名誉会長
全日本吹奏楽連盟
名誉会員

Mr Bert Aalders
世界吹奏楽協会 (WASBE)
元会長
オランダ

Mr. Johan de Meij
作曲家
オランダ/アメリカ

Associate Professor Ho Hwee Long
国立教育大学(南洋工科大学)
ビジュアル&パフォーミングアーツグループ

Mr. Yasuhide Ito
作曲家
日本

Mr. Dennis Johnson
元世界吹奏楽協会会長、理事

Mr. Takehiro Oura
シンガポール吹奏楽協会
副会長

Mr. Brando Tan
シンガポール吹奏楽指導者協会
会長

Mrs. Tan Wie Pin
文部省課外活動部（音楽）
副部長

ME5 Philip Tng Liat Peng
シンガポール軍楽隊
音楽監督

シンガポール国際吹奏楽フェスティバル 2012

「シンガポールと世界が、吹奏楽を通じて良質な音楽を発展させ共有する。」

主催者であるシンガポール吹奏楽協会(WBAS)、共催者の国立教育大学、フェスティバル芸術顧問機関を代表しまして、シンガポール国際吹奏楽フェスティバル 2012 についてご案内します。WBAS は吹奏楽の振興、指導と演奏水準の向上を目的として、2001年に設立された非営利団体です。

このフェスティバルは2008年に初開催され、国籍や文化、演奏レベルの異なる吹奏楽団が交流するという新しい動きを地域の吹奏楽シーンにもたらしめました。第2回開催となった2010年には他国からの参加が増え、全体の演奏レベルに向上が見られました。

さて、2012年のフェスティバルは、「コンテスト」「交流会」「ワークショップ」「屋外演奏」の要素を持っています。私達は、このイベントを通じて更なる吹奏楽活動の振興と演奏水準の向上を目標とすると共に、コンテストに追加された小学生部門が、若い仲間と彼等の指揮者にとって新たな学習の場となる事を願っています。交流会と国際的な審査団によるワークショップは、シンガポールと世界の吹奏楽の活力と発展を経験し学習する機会となるでしょう。また皆様には是非、屋外演奏に参加されて音楽の喜びを地域の人々に広めて頂きたいと思っております。

皆様がこれからも努力を重ねられ、このフェスティバルとその以降も実りと感動のある音楽経験をされる事を願っています。

Dr Lee Tian Tee
シンガポール吹奏楽協会会長
<http://www.wbas.org.sg>

応募要項

1. フェスティバル日程

月日（曜日）	プログラム	場所
7月18日（水）	コンテスト（ディビジョンⅢ／Ⅱ）	The Republic Cultural Centre Concert Hall
7月19日（木）	コンテスト（ディビジョンⅡ）	The Republic Cultural Centre Concert Hall
7月20日（金）	コンテスト（ディビジョンⅡ／Ⅰ）	The Republic Cultural Centre Concert Hall
7月21日（土）	屋外演奏 交流会 ワークショップ、マスタークラス	未定
7月22日（日）	コンテスト（オープン ディビジョン） 入賞団体演奏 授賞式 夕食会	エスプラネードコンサートホール
7月23日（月）	ワークショップ、マスタークラス	未定

2. コンテスト

① 部門

- A. 次の部門を設ける。下記から1つの部門に応募すること。
- オープンディビジョン
 - ディビジョンⅠ
 - ディビジョンⅡ
 - ディビジョンⅢ

② 予備審査(オープンディビジョンのみ)

- 対照的な2楽曲の演奏を高音質録音したCDをフェスティバル参加申込書に添付すること。
- ファイル形式はMP3/MP4/WMVのいずれかとする
- フェスティバル芸術顧問機関がブラインド審査を行い、最大12団体を選ぶ。これに入らなかった団体はディビジョンⅠへ参加できる。
- 審査結果は2012年4月15日までにEmailで通知する。
- 音源は返却しない。

③ 演奏者

- 各部門とも演奏者は25-90人とする。これに指揮者は含まない。
- 各演奏者は部門にかかわらず1団体にのみ出演すること。
- 演奏者の資格は次の通り。

部門	年齢の制限	専門家※の制限
オープン ディビジョン	制限なし	制限なし
ディビジョンⅠ	制限なし	専門家は演奏者全体の10%まで認める。
ディビジョンⅡ	19歳未満（1993年7月23日以降に生まれた者）	専門家の演奏は認めない。
ディビジョンⅢ	小学生	

※ 専門家は演奏を職業とする者、または講師とする。

④ 演奏曲

A. 課題曲

- a. オープンディビジョンの課題曲は 2011 年 12 月に発表する。
- b. ディビジョンⅠ / Ⅱ / Ⅲに課題曲はない。

B. 自由曲

- a. 下記に指定されたグレードと時間を考慮し、技術と音楽的表現力を最大限に示す事の出来る、対照的な曲を演奏すること。

部門	曲のグレード (※1)	演奏時間 (※2)	ステージ 滞在時間 (※3)
オープン ディビジョン	制限なし	25-30 分	35 分
ディビジョンⅠ	グレード 4 以上を含む	15-20 分	25 分
ディビジョンⅡ	グレード 3 以下を含む	10-15 分	20 分
ディビジョンⅢ	グレード 2 以上を含む	10-15 分	20 分

※1 グレードは出版社発表のもの。

※2 1 曲目の 1 拍目からプログラムの最後までを計測する。

※3 ステージマネージャーの合図後、演奏者の 1 人目がステージに入ってから最後の 1 人がステージを離れるまでを計測する。

⑤ 使用楽器

A. 以下の楽器を使用できる。

ピッコロ、フルート、オーボエ、イングリッシュホルン、クラリネット、バスーン、サキソフォン、ホルン、トランペット、コルネット、フリューゲルホルン、トロンボーン、バリトン、ユーフォニアム、チューバ、チェロ、コントラバス、ティンパニ、打楽器、ハープ、ピアノ、エレクトリックベース、シンセサイザー（チェレスタ、ハープ等の代替え、または作曲者の指示がある場合）

- B. 基本的な打楽器（マリンバやティンパニ等）とピアノは主催者が用意する。詳細は申し込み後に連絡する。
- C. 参加団体は各自の打楽器を持ち込めるが、規定にあるステージ滞在時間を厳守すること。
- D. ティンパニのチューニングは各自行うこと。

⑥ 審査

A. 次の項目について審査する。

サウンド			テクニック		
音程	音質	バランス	アーティキュレーション	アンサンブル	リズム
表現			選曲（オープンディビジョンのみ）		
フレーズング	ダイナミクス	解釈			

- B. 全審査員の平均を小数点第 2 位まで(小数点第 3 位は切り上げ)求めたものを最終評価とする。
- C. 規定演奏時間を 1 秒を超えて超過した場合、最終評価から 5%を減点する。主催者はいかなる交渉にも応じない。
- D. 入賞位が同点の場合、審査員が投票を行う。

⑦ 賞と副賞

- A. 次の評価基準に従い賞を決定し、賞状を送る。
- a. 金賞 90.00 ポイント以上
 - b. 銀賞 80.00 ポイント以上 89.99 ポイント以下
 - c. 銅賞 70.00 ポイント以上 79.99 ポイント以下
 - d. 参加賞 70.00 ポイント未満
- B. 上位入賞団体に次の副賞を送る。
- a. オープン ディビジョン 1 位 S\$10,000 トロフィー
 - b. オープン ディビジョン 2 位 S\$4,000
 - c. ディビジョン I ※ 1 位 S\$3,000 トロフィー
 - d. ディビジョン II ※ 1 位 S\$2,000 トロフィー
 - e. ディビジョン III ※ 1 位 トロフィー

※ディビジョン I / II / III の 1 位はエスプラネードコンサートホールでの入賞団体演奏(7 月 22 日)に招待される。

⑧ チューニング

- A. チューニング室をディビジョン I / II / III は 15 分、オープン ディビジョンは 20 分使用できる。

3. 交流会

- ① 他の参加団体との交流会に申し込む事ができる。
- ② 主催者が交流団体の割り当てを行う。
- ③ 交流会に参加する団体は内容や計画について交流先の団体と連携し、交通費を含む交流に関わる費用を負担すること。
- ④ 交流団体数の都合により、申し込みの先着順とする。

4. ワークショップとマスタークラス

- ① 国際的な審査団によるワークショップとマスタークラスに申し込む事ができる。
- ② 会場スペースの都合により、申し込みの先着順とする。
- ③ 詳細はホームページに発表する。

5. 屋外演奏

- ① 公園など人気のあるスポットで行う、現地の人々に向けた屋外演奏に参加を申し込む事ができる。
- ② 演奏会場への交通費は参加団体が負担すること。
- ③ 基本的な打楽器、椅子と譜面台は主催者が用意する。
- ④ 会場数の都合により、申し込みの先着順とする。

6. 録音

- ① フェスティバル期間中はホールでの無許可写真撮影・録音・録画を禁ずる。
- ② マスタークラスとワークショップでは、講師と主催者の承認の上で録音・録画の特別許可が与えられる。希望者は事務局に問い合わせること。

7. 参加費

- ① 申し込み書の受領後、登録費として1団体につき S\$100 を請求する。
- ② 演奏者が確定されると(2012年4月15日までに)、参加費として以下の金額を請求する。

部門	演奏者1人あたり	上限
オープン ディビジョン	S\$25	64人以上は S\$1600
ディビジョン I/II/III	S\$15	67人以上は S\$1000

- ③ いかなる場合も返金しない。
- ④ 領収書は発行しない。
- ⑤ 振込みに関わる手数料は参加団体の負担とする。
- ⑥ 請求から7日以内に支払われない場合は申し込みを無効とする。
- ⑦ 海外の参加団体は銀行口座の詳細について事務局に問い合わせること。
- ⑧ 参加団体は食事、宿泊、移動等の費用を全て負担すること。

8. 申し込み

- ① 申し込み書に必要事項を記入して 2012年3月31日必着で下記の事務局まで郵送もしくはファックスすること。

Mr. Steven Phua, Project Director
Rave Group Pte Ltd
Hougang Central Post Office, PO Box 216, Singapore (915308)

Fax (+65) 6747 7052

- ② 期日を過ぎたものは一切受け付けない。
- ③ ファックスの場合は後で原本を郵送すること。
- ④ 主催者は審査の上、申し込み団体の「出場を認めない」もしくは「部門を変更させる」場合がある。結果は 2012年4月15日までに連絡され、主催者は一切理由を公表しない。

9. 問い合わせ

(事務局)

Mr. Steven Phua, Project Director
Rave Group Pte Ltd
Hougang Central Post Office, PO Box 216, Singapore (915308)

Tel: (65) 6747 3721

Fax: (65) 6747 7052

Email: info@sibf.sg

Website: <http://www.sibf.sg>

SIBF 2012 APPLICATION FORM[1/2]
シンガポール国際吹奏楽フェスティバル
参加申込書 [1/2]

2012年3月31日必着

記入漏れのないよう英語ではっきりと記入すること。

Name of Organisation 所属団体名			
Name of Participating Band 楽団名			
Division Participating 参加部門	Open Division オープンディビジョン / Division I ディビジョン I Division II ディビジョン II / Division III ディビジョン III		
Address 住所	〒 - JAPAN		
Telephone 電話		Fax ファックス	
Email Eメール			
Past Experiences 楽団の経歴	過去の受賞歴やフェスティバル参加歴など。必要があれば別途用紙を添付してよい。		
Name of Person-in-charge 代表者名			
Telephone (if different from above) 電話（上記と別の場合）		Fax (if different from above) ファックス（上記と別の場合）	
Email Eメール			
Name of Conductor 指揮者名			
Telephone 電話		Fax ファックス	
Email Eメール			

SIBF 2012 APPLICATION FORM[2/2]

シンガポール インターナショナル バンドフェスティバル 参加申込書 [2/2]

確 認 書

(該当項目の□にチェックを入れること)

当団体は次のプログラムに参加を申し込みます。また、これらのプログラムは申込書の先着順で参加団体が決まる事を承知しています。

- International Band Exchange 交流会
- Outreach Programme Performances 屋外演奏
- Band Workshop with Adjudicator 審査員によるワークショップ

この申込書に記載された内容に誤りはありません。この申込書と他の提出物に不備、誤り、もしくは虚偽がある場合、申し込みを取り消される事を承知しています。

フェスティバル参加に際して全ての条件に合意します。

署名

団体印

年月日